

次期総合計画策定のための講演会

こころ豊かに暮らすためのコツ

～幸せのメカニズム～



本日のスケジュール

- | | | |
|---|------------------------------|-------------|
| 1 | あいさつ | 18:00～18:05 |
| 2 | 総合計画と町の状況について | 18:05～18:25 |
| 3 | 講演 | 18:25～19:00 |
| | 「こころ豊かに暮らすためのコツ～幸せのメカニズムとは～」 | |
| | 慶應義塾大学大学院 前野 隆司 教授 | |
| 4 | グループワーク | 19:00～19:25 |
| 5 | 質疑 | 19:25～19:30 |



総合計画と町の状況について



2019年8月18日（日）

 寒川町

企画部企画政策課

参加してくださった皆さん
本当にありがとうございます。

- 1． 総合計画ってなに？
- 2． 町の状況について
- 3． 次期の総合計画の方向性について
- 4． 幸福学を取り入れる理由

企画政策課について



6人の職員が日々頑張っています。

総合計画ってなに？

総合計画とは、

将来的にどんな町を目指すのか、
どんな分野に力を入れていくのか、
具体的には何を進めていくのか、

町の将来像を実現するために
役場の仕事をまとめた計画書のこと。

町総合計画について

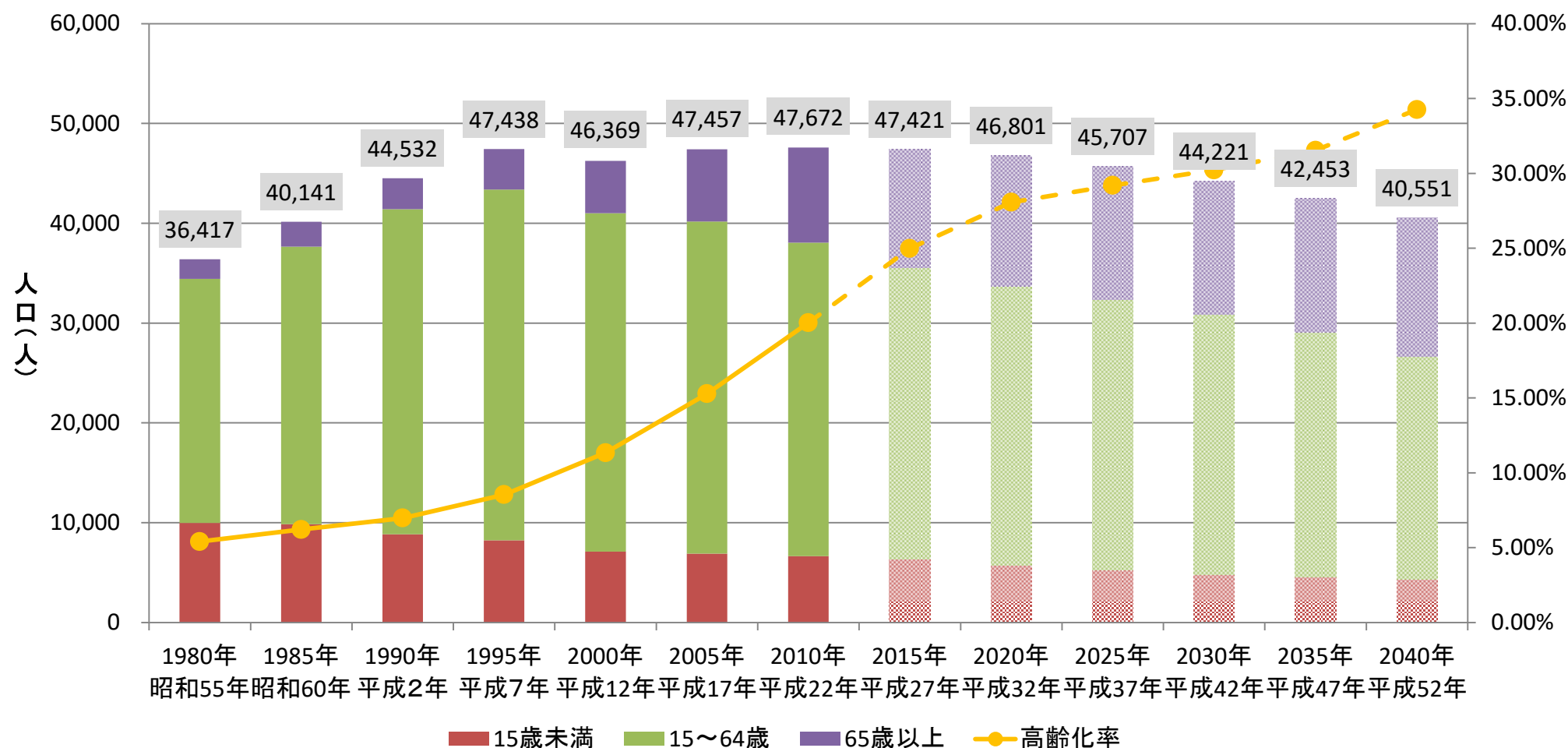


総合計画を基に、町民の皆さんが安心して生活することができるよう私たち行政を運営しています。

しかしながら、

町の状況について（寒川町の人口推計）

人口は減少し、人口の約3割が高齢者となることが予測されます。



国立社会保障・人口問題研究所による人口推計

町の状況について

町が実施する事業は、多くの分野に分かれている。
これまでのように、全ての分野をまんべんなく
実施することは困難な状況になってきています。

地域づくり

産業
雇用創出

子育て

インフラ
整備

健康
長寿

省エネ
環境

障がい
福祉

災害
対策

教育
生涯学習

地域
コミュニティ

もう一つ、課題が

町総合計画について

総合計画って見たことありますか？



町について

町の色々な事業に対して、町民評価の3割以上が「わからない」と回答しています。

まちづくりの目標別町民アンケート調査結果（平成29年度調査）

章	満足度					
	十分	やや十分	やや不十分	不十分	わからない	無回答
第1章 快適でにぎわいのあるまちづくり	15.7	23.6	23.5	16.2	17.2	3.8
第2章 環境と共生したうるおいのあるまちづくり	12.9	28.7	18.9	12.4	24.5	2.7
第3章 安心して生きがいのあるまちづくり	7.9	21.0	24.1	13.4	29.9	3.7
第4章 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり	4.6	18.3	17.7	10.7	44.1	4.6
第5章 魅力ある産業と活力のあるまちづくり	4.5	13.6	21.0	27.9	28.8	4.1
後期基本計画推進の基本姿勢	3.2	11.2	21.3	16.3	43.9	4.1
合計	8.1	19.4	21.1	16.1	31.4	3.8

町の状況について

町の状況まとめ

少子高齢化により、
財政的に厳しい状況は深刻化する

双方向のコミュニケーション不足により、
町の取り組みが町民ニーズを的確に捉えていない。
そして、伝わっていない。



どうしたらいいか？

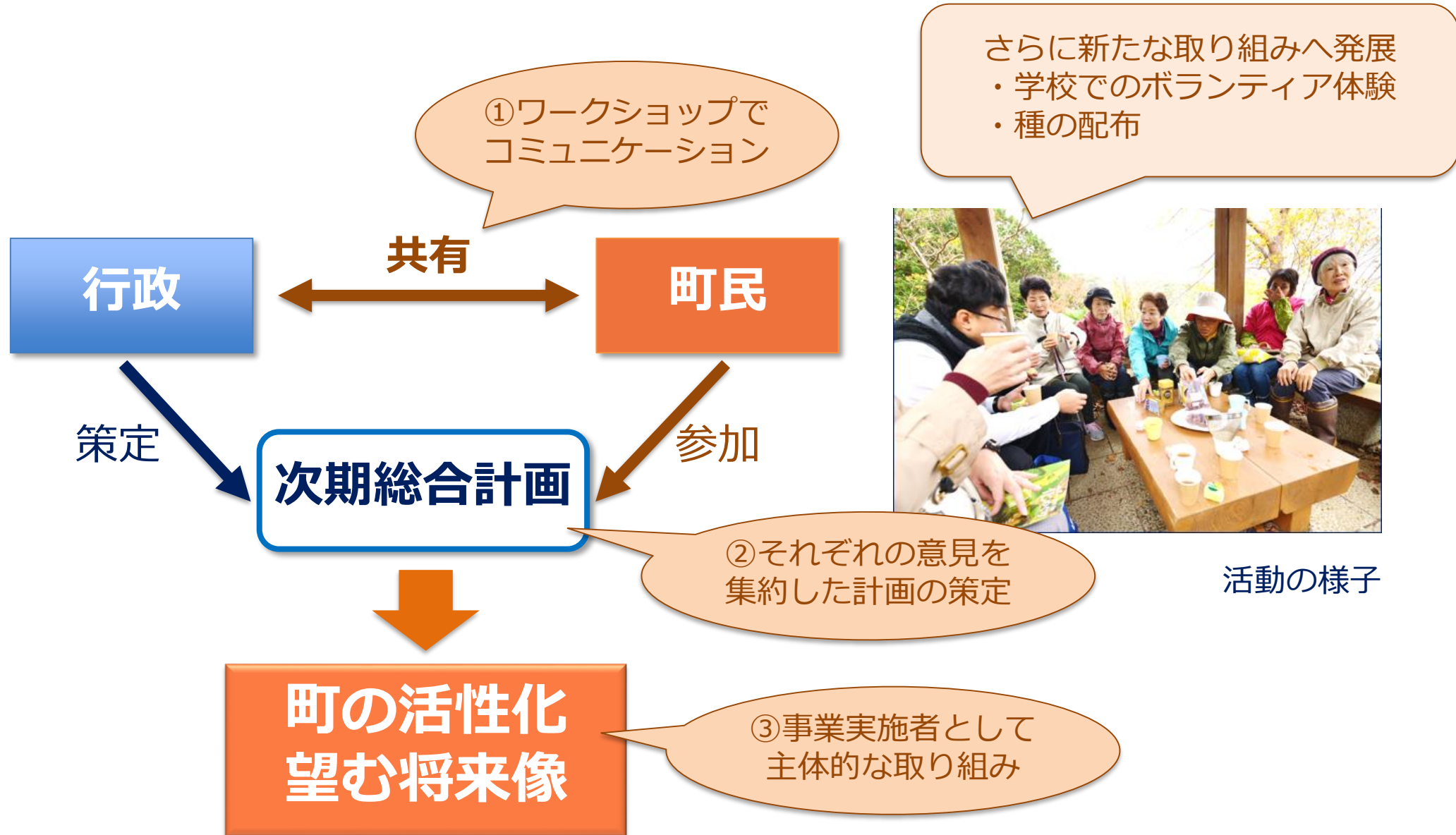
町民の皆さんのニーズを捉え、優先順位をつけて、
メリハリのある行政運営

町と町民、そして町民同士がコミュニケーション
を図れる場の創出

みんなでつくる総合計画

町民の皆さんと一緒にまちづくりをしていく

次期の総合計画の方向性



幸福学を取り入れる理由

みんなで作る総合計画

見失いがちな目的

町民の皆さんの幸せのため、
こころ豊かに暮らすことのできるまちづくりのため



どうすれば、町民の皆さんが幸せに感じるのか。



幸福学を取り入れる、幸せを感じるメカニズムを
知っていただいたうえで、総合計画を策定する。

幸福学を取り入れる理由

町の課題を解決するには

町民の皆さんのニーズを捉え、優先順位をつけて、
メリハリのある行政運営

町と町民、そして町民同士がコミュニケーション
を図れる場の創出

幸福学取り入れるとどうなるか？



幸せを感じる、こころ豊かに暮らせる事業を優先
し、メリハリのある行政運営

まちづくりに参加することは、幸せを感じられる
方法のひとつであることを知ってもらい、双方の
コミュニケーションを図れる機会を創出する。

まとめ

